

平成29年度市民等からの提案によるごみ減量モデル事業 採択団体一覧

採択団体数7件, 助成総額 2,996,375円 (助成種別・五十音順)

■先進的モデル事業助成(家庭ごみ減量モデル)(2件)

団体名	特定非営利活動法人 環境安全センター	代表者	代表理事 高月 紘
事業名	ごみ減量ボードゲームづくり		
<p>ごみ減量へのアプローチとして、あまり注目されていない「最終処分場」を意識することを目的に、多くの世代が遊べるボードゲームのプロトタイプを作る。作成にあたっては、ごみ問題の専門家やボードゲームの作家のほか、ごみにまつわる仕事に従事している人に意見を聞き、子どもから大人まで楽しめ、ごみ減量への理解が深まる内容を検討していく。</p> <p style="text-align: right;">【交付予定金額 531,280円】</p>			
団体名	一般社団法人日本繊維機械学会 繊維リサイクル技術研究会	代表者	京都工芸繊維大学名誉教授 木村照夫
事業名	廃棄学校制服の有効活用による衣類ごみ減量化		
<p>おさがりにもならない廃棄予定の学校制服を有効活用(アップサイクル)することにより、衣類ごみの減量化を目指す。今回、京都市立御池中学校の協力を得て、廃棄学校制服を回収し、中学生等の意見を聞きながら御池中学校で使用する付加価値のある製品等にアップサイクルする、いわゆる地産地消型モデル(仕組み)を試行し最適化を図る。試行結果をまとめて制服採用の京都市立中学校に啓発活動を行い、最終的には全国に水平展開できるような事業モデル(京都モデル)を確立する。</p> <p style="text-align: right;">【交付予定金額 574,836円】</p>			

■先進的モデル事業助成(地域活動モデル)(1件)

団体名	株式会社 応用芸術研究所 (「始末のころ&行動」大作戦実行委員会)	代表者	代表取締役 片木孝治
事業名	学生・若者とシニア世代の協働による地域版「始末のころ&行動」大作戦		
<p>戦後の貧しい中から物に溢れる豊かな日本を築き上げてきた今のシニア世代は「勿体ない」という心から多くの物を捨てられずにいる。こうしたシニア世代の家庭内にある様々な物を若者世代と一緒に整理清掃。この「勿体ない」を「捨てない」から「再利用」へ。本事業は、地域と連携した面的な断捨離+リユース活動を多世代協同作業で展開することで、新しい日本の始末文化の形成を京都から目指す。</p> <p style="text-align: right;">【交付予定金額 675,510円】</p>			

■地域活動事業助成(4件)

団体名	特定非営利活動法人 木野環境	代表者	代表理事 丸谷一耕
事業名	地域での小型バイオガスプラントの開発と普及		
<p>家庭用の小型バイオガスプラント(200L発酵槽)のモデルプラントを作り、町内に設置し、町内会や当法人の関連団体の生ごみ処理とガスの生産、液肥の生産、液肥を活用した水耕栽培を行う。また、ワークショップ用の超小型(20L発酵槽)の卓上プラントを開発し普及啓発イベントを行う。</p> <p style="text-align: right;">【交付予定金額 394,719円】</p>			
団体名	めざせ!京都土産エコ包みプロジェクト	代表者	世話人 森田 知都子
事業名	これぞ!京都土産エコ包み		
<p>『京都環境エコ包みコンテスト』の実施を経て、つかんだ課題や問題点の解決策として、より具体的な筋道を構築するための企画を実施。菓子製造業者と著名人によるエコ包みモデルを提示し、また学生さんによるエコ包みと合わせて展示を行う。事業に先駆けて専門家を招き、学習会を一般公開で行う。</p> <p style="text-align: right;">【交付予定金額 472,600円】</p>			
団体名	桃山エコ推進委員会	代表者	委員長 大倉 正暉
事業名	地域間交流をテコとするごみ減量のエコ地域づくり		
<p>2年間の活動の実績を基盤として、他地域とも積極的に交流する活動に意を用いながら、ごみ減量(特に堆肥化)に資する学習会、実習、ワークショップと、親子が参加する地域行事への出展・実演と教育施設への出前事業・出前エコ実験に取り組み、地域のエコ活動を推し進めます。</p> <p style="text-align: right;">【交付予定金額 170,600円】</p>			
団体名	Ladies' Eco Circle プラムロード	代表者	代表 西井 博子
事業名	Eco おばちゃん Project2017		
<p>子どもたちによりよい地球環境を継続するため、次世代との連携を大切に、「持続可能なコミュニティー」を構築、将来の環境リーダーを育てることを考え、積極的に勉強会を実施、子どもたちへの環境教育「エコシューレ」をより一層充実させ、他学区・他地域との情報交換なども含め、連携を図り、ネットワークの拡大、さらには「主体性」と「継続」を大切にしながら、環境 Project を実施する。</p> <p style="text-align: right;">【交付予定金額 176,830円】</p>			